

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	2年	1 単位	選択
担当教員			
石多 加代子			

講義概要	①演目の決定 ②選曲と台本作成 ③役割分担と作業 ④音取り練習 ⑤発表
授業計画	<p>1 オリエンテーション 過年度作品鑑賞、説明会</p> <p>2 基礎練習・役割分担・演目決め 発声練習・音取り練習・台本作成</p> <p>3 発声練習・音取り練習・台本作成</p> <p>4 発声練習・音取り練習・台本作成</p> <p>5 発声練習・音取り練習・台本読み合わせ</p> <p>6 オーディション 発声練習・音取り練習・キャストを決める</p> <p>7 発声練習・音取り練習・セリフ練習</p> <p>8 発声練習・音取り練習・セリフ練習・たち稽古</p> <p>9 発声練習・音取り練習・セリフ練習・たち稽古</p> <p>10 発声練習・立ち稽古 踊りの振付</p> <p>11 発声練習・立ち稽古 踊りの振付</p> <p>12 発声練習・立ち稽古 踊りの振付</p> <p>13 発声練習・立ち稽古 踊りの振付</p> <p>14 通し稽古・道具衣装作成（話し合い）</p> <p>15 通し稽古・道具衣装作成（話し合い・買い物）</p> <p>16 立ち稽古</p> <p>17 道具・衣装作成</p> <p>18 通し稽古</p> <p>19 道具・衣装作成</p> <p>20 通し稽古</p> <p>21 道具・衣装作成</p> <p>22 練習 通し稽古</p> <p>23 道具・衣装作成</p> <p>24 練習</p>

	<p>2 5 通し稽古 大道具、小道具、衣装等を使って</p> <p>2 6 リハーサル 大道具、小道具、衣装等を使って（ビデオ撮り）</p> <p>2 7 リハーサル 大道具、小道具、衣装等を使って</p> <p>2 8 本番</p> <p>2 9 本番</p> <p>3 0 反省会 鑑賞と反省、総括</p>
授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①演じるために必要な技術や心を育てる。</p> <p>②オペレッタの流れを読み、舞台に必要な物を考える。</p> <p>③舞台に必要な物を作成する。</p> <p>④振付け、動き等を考える。</p> <p>⑤自分を解放して懸命に演じる。</p> <p>成果発表までの練習への取り組み、当日の出演、振り返りを総合して評価を行う。 成果発表までの練習への取り組み 40%、当日の出演 50%、振り返り 10%</p>
教科書・参考書	テキスト：プリントにて
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	授業の前後で対応します。
備考・メッセージ	【準備学習（自主学習）】前時間に習得した事を忘れないよう、イメージトレーニングをしておく事。